B

録音設定／データ管理

Gracenoteデータベースの更新でローカルアップデートとカスタムアップデートの操作手順（操作方法）につきましては指定Webサイトより確認ください。ご利用いただくにはユーザー登録をお願いいたします。

（注）“www.nissan.co.jp” にアクセスしてください。その後、「アクセサリー／サービス」メニューから「ナビゲーション／オーディオ」→「ナビゲーション」→「ナビ関連データ」→「楽曲タイトルデータベース更新について」を選択してください。ただし、Webサイトのアドレスは都合により変更させていただく場合があります。

B-2 録音設定／データ管理について

B章では、録音やAV STOCKER、データベースのアップデート、BeatJamなどデータ管理に関わる内容を説明しています。

- 音楽CDを本機（のMUSIC STOCKER PRO）へ手動録音するための設定
  ☞ B-4
- MUSIC STOCKER PROの機能について
  ☞ B-10
  ※MUSIC STOCKER PROの構成や音楽CDを本機（のMUSIC STOCKER PRO）に録音（保存）するときの注意事項を記載しています。
  ※音楽CDのデータベースを内蔵しており、アルバム名、アーティスト名、ジャンル名などが自動的に付加され、整理をすることができます。
  ※Gracenoteデータベースと MCDBデータベースを使用しています。
- AV STOCKERについて
  ☞ B-13
  ※SDカードやUSBフラッシュメモリに入っているデータを本機（のAV STOCKER）へ転送し、AV STOCKERモードで再生することができます。
- Gracenoteデータベースのアップデート方法
  ☞ B-24
- BeatJam接続
  ☞ B-30
  ※ノートパソコンの音楽データをMUSIC STOCKER PROへ転送したり、MUSIC STOCKER PROに録音した音楽データをノートパソコンに移動したりすることができます。
  ※BeatJamはAV STOCKERとのデータのやりとりには使用できません。

アドバイス

- MUSIC STOCKER PROとAV STOCKERの機能の特徴と差異は下記のようになります。

	MUSIC STOCKER PRO	AV STOCKER
できること	・音楽CDの録音・再生 ・BeatJamを使い、パソコンとの音楽データのやりとりができます。	音楽データの保存・再生 画像データの保存・再生 動画データの保存・再生
本機以外に必要なもの（別にご購入頂くなどご準備頂くもの）	・音楽CD ・BeatJamを利用するには別売のPC接続ケーブルが必要となります。	・パソコンよりデータを転送するためのSDカードまたはUSBフラッシュメモリ ・音楽・画像・動画データを作成して、SDカードまたはUSBフラッシュメモリにデータを転送するためのパソコン
その他機能	アルバム名、アーティスト名などを自動的に付加するので、入力の手間を省けます。新曲が出ても、アルバム名、アーティスト名などのデータベースを更新できます。	パソコンと同じようにフォルダやファイルでの管理ができます。
データ保存場所	本機のHDD（MUSIC STOCKER PRO）	本機のHDD（AV STOCKER）

再生可能メディアについて

本機で再生可能なファイル形式とメディアにつきましては以下を参照ください。

	ファイル形式	拡張子	CD-R／RW	DVD-R／RW DVD+R／RW	USBフラッシュメモリ*	SDカード
音楽	MP3	.mp3	○	○	○	○
	WMA	.wma	○	○	○	○
	AAC	.m4a	×	×	○	○
画像	JPEG	.jpg	×	×	○	○
動画	MPEG4	.mp4／.m4v	×	×	○	○
	H.264	.mp4／.m4v	×	×	○	○

※ファイル形式や拡張子が対応の場合でも、ファイルの作成方法などによっては再生できない場合もあります。
※MP3／WMAファイルにつきましては「● 音楽ファイルMP3/WMAの規格について」C–9を参照ください。
※AACファイルにつきましては「●AACの規格について」E–12／「● 音楽ファイルの再生について」E–13を参照ください。
※JPEGファイルにつきましては「画像ファイル(JPEG)について」N–3を参照ください。
※MPEG4／H.264ファイルにつきましては「動画ファイル(MPEG4)について」N–4を参照ください。

＊印・・・ウォークマンにつきましては「対応可能なウォークマン」F–16を参照ください。

CDの録音方法(自動／手動)を選択する

音楽CDを本機に挿入したとき、再生される曲を本機(MUSIC STOCKER PRO)へ録音することができます。録音には自動録音と手動録音があります。

※本機の初期の録音方法は“自動録音”に設定されています。

1 オーディオ画面で メニュー を押す。

：AV MENU画面が表示されます。

※DVDモード時は メニュー を２回押します。

2 オーディオ設定 ➡ 録音管理 をタッチする。

：録音管理画面が表示されます。

AV MENU画面(例)



アドバイス

AV MENU画面につきましては A-10を参照ください。

3 CD録音設定 をタッチする。

：CD録音設定画面が表示されます。

録音管理画面



4 録音方法(自動録音 ／ 手動録音)を選択する。

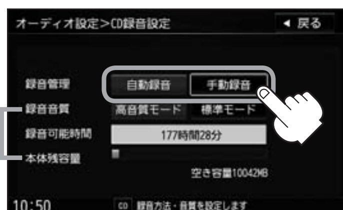
■ 自動録音 をタッチした場合

：未録音の音楽CDを本機に挿入すると曲の再生と同時に本機に曲の録音を開始します。
「未録音CDについて」B-5

■ 手動録音 をタッチした場合

：CDモード画面で録音方法(全曲録音／選択曲録音)／録音音質(高音質モード／標準モード)を選択して 録音開始 をタッチすると録音を開始します。
「録音方法／録音音質を選択し、録音を開始する」B-6

CD録音設定画面



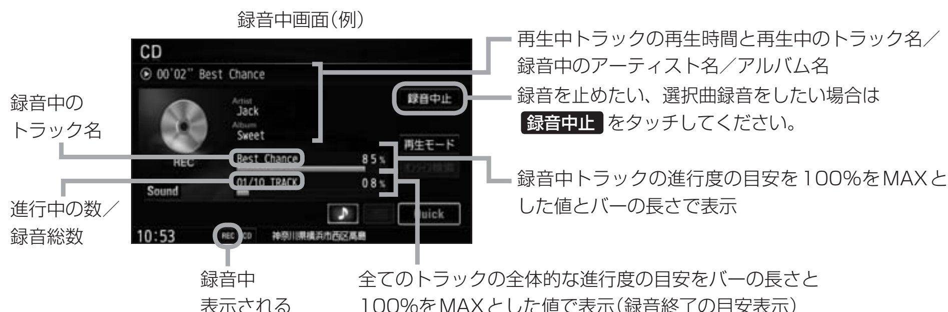
設定画面では音質の選択や録音可能時間、本機の残容量を確認できます。
録音音質選択B-7

アドバイス

- すでに本機に録音済または１曲でも録音済のディスクを挿入した場合、自動録音は開始されません。(曲は再生されます。)未録音の曲を録音したい場合は、 ●録音 をタッチして録音を開始させてください。 B-6
- 録音を開始する前に「MUSIC STOCKER PROへ録音時の注意点について」B-11を必ずお読みください。

未録音CDについて

録音方法が自動録音に設定されている場合、未録音の音楽CDを挿入すると、同時に録音を開始します。



※自動録音と手動録音の設定のしかたは「CDの録音方法(自動／手動)を選択する」B-4を参照してください。手動録音の場合、録音音質の選択や録音したい曲をお好みに選択することができます。「CDを録音する」B-6

アドバイス

- MUSIC STOCKER PROに録音すれば車内がCDであふれることもなく、ディスクの交換の手間も省け便利です。MUSIC STOCKER PROへ録音した曲は、再生選択や削除などの編集も可能です。
  「アルバムリストの編集(曲管理)」H-14

※MUSIC STOCKER PROにつきましては「MUSIC STOCKER PROの機能／構成について」B-10／「各部の名称とはたらき」H-2を参照ください。

※音楽CD以外(MP3／WMAなど)は録音(REC)できません。

- 未録音CDが本機に挿入された状態で他のオーディオモードからCDモードにした場合や、CDモードでOFF➡ONにした場合は再度録音が開始されます。(自動録音設定時)
- 自動録音／手動録音は変更することができます。B-4
- 手動録音に設定(B-4)している場合は、CDモードで録音前にオンライン検索でタイトル情報を取得することができます。
- 録音する曲を選択したり、録音音質を変更することができます。
  「CDを録音する」B-6

5 設定を終えるには、 戻る をタッチする。

：設定が確定(決定)されます。

※ 戻る をタッチすると1つ前の画面に、 AV を押すと選択中モード画面に戻ります。

CDを録音する

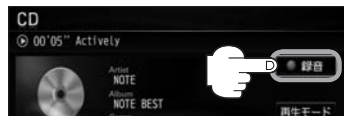
録音方法／録音音質を選択し、録音を開始する

全曲録音するか、お好みの曲を録音するかの設定と、音質の設定することができます。
※未録音CDを挿入した場合は録音が開始されます。☞ C-4

1 CDモード時、●録音 をタッチする。

：録音開始画面が表示されます。

CDモード画面(手動録音設定時)



2 録音方法を選択する。

■ 全曲録音する場合

① 全曲録音 をタッチする。

：CD内にある全ての曲の録音となります。ただし本機の容量が足りない場合 全曲録音 は選択できません。すでに1曲でも録音済みのディスクの場合は、未録音の曲を全て録音します。

※録音順はアルバムに収録されている通りとなります。

録音開始画面



■ 選択曲録音をする場合

① 選択曲録音 をタッチする。

：録音曲選択画面が表示されます。

② 録音したいトラックをタッチする。

録音曲選択画面



トラックをタッチするたびに✔表示の有無が切り替わります。
☑：このトラックを録音します。
□：このトラックは録音しません。
※すでに録音済のトラックは選択できません。
(✔表示有／トラックは灰色表示)

③ 決定 をタッチする。

録音曲選択画面



：録音したいトラックが確定(決定)され、録音開始画面に戻ります。

※ 戻る をタッチした場合は選択は解除(無効)となり録音開始画面に戻ります。

アドバイス

- 本機に録音される順番はアルバム(CD)に収録されている通りとなります。
- タイトル情報が収録されていない場合、リスト表示は“トラックxx”と表示されます。
  ※xxにはトラック番号の数字が入ります。

3 録音音質を選択する。



■ 高音質で録音する場合

① 高音質モード をタッチする。

：音の質は良くなりますがデータ容量が大きくなります。
※標準モードに比べて録音できる曲数が少なくなります。

■ 標準で録音する場合

① 標準モード をタッチする。

：音の質は下がりますがデータ容量が小さくなります。
※高音質モードに比べて録音できる曲数が多くなります。

---

4 録音開始 をタッチする。

：アーティスト名／トラック名と録音状態を示す情報を表示し、全曲または録音曲選択画面(☞ B-6)で選択した曲の1曲目から順に再生しながら録音します。



総演奏時間が確認できます。

本機への録音可能時間が確認できます。

録画中画面(例)



録音を止めたい場合は 録音中止 をタッチしてください。

アドバイス

- 録音中に 録音中止 をタッチすると録音を中止できます。
  ※録音を中止してもすでに本機に録音したトラックは本機に保存されます。
- 全曲の録音が完了すると、録音完了時に再生していた曲を継続再生します。
- 録音(REC)をしながら他のモードにすることができます。
  現在地 を押す。：ナビゲーション画面を表示します。
  AV を押す。：Radio ／ SD ／ USB／WALKMAN® ／ iPod ／ MUSIC STOCKER ／ AV STOCKER ／ Bluetooth Audio ／ TV ／ VTR ★／ VTR／AUX ☆をタッチしてそれぞれのモードにすることができます。
  ★印･･･HS511D-Aの場合
  ☆印･･･HS511D-Wの場合
  ※録音(REC)が終了すると画面に終了を知らせるメッセージが約3秒間表示されます。
- 本機への録音可能時間の情報を知ることができます。
  ☞「MUSIC STOCKER PROの使用容量を確認する」B-12
- CDモードでリピート／ランダム／スキャン再生を設定している場合に録音(REC)を行なうと、設定は解除されます。

B-8 録音データを修復する

本機に録音(REC)した音楽データが見当たらないなどのときに操作するとデータを修復できる場合があります。

1 **オーディオ画面で メニュー を押す。**

：AV MENU画面が表示されます。

※DVDモード時は メニュー ボタンを2回押します。

2 **オーディオ設定 ➡ 録音管理 をタッチする。**

：録音管理画面が表示されます。

AV MENU画面(例)



アドバイス

AV MENU画面につきましては A-10を参照ください。

3 **録音データ修復 をタッチする。**

：画面に表示されるメッセージを確認し、 はい をタッチすると修復作業が開始されます。

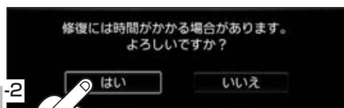
※修復作業は曲数が増加するにしたがって長くなります。

※MUSIC STOCKER PRO／SD／USB機器／AV STOCKER再生中の場合、修復作業中再生は停止されます。

録音管理画面







4 **設定を終えるには、 戻る をタッチまたは AV を押す。**

： 戻る をタッチすると1つ前の画面に戻り、 AV を押すと現在選択中のモードの再生画面に戻ります。

録音データを初期化する

本機のMUSIC STOCKER PRO(HDD)に録音(REC)した音楽データを初期化することができます。

1 オーディオ画面で メニュー を押す。

：AV MENU画面が表示されます。

※DVDモード時は メニュー ボタンを2回押します。

2 オーディオ設定 ➡ 録音管理 をタッチする。

：録音管理画面が表示されます。

AV MENU画面(例)



アドバイス
AV MENU画面につきましては A-10を参照ください。

3 録音データ初期化 をタッチする。

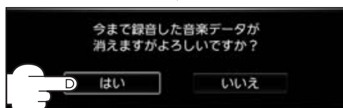
：今まで録音した音楽データが消えてもいいかどうかのメッセージが表示されるので はい を画面にしたがって選択します。

※本機を他人に譲り渡したり処分などされる場合は必ず音楽データの初期化を行なってください。

※MUSIC STOCKER PRO／SD／USB機器／AV STOCKER再生中の場合、初期化中再生は停止されます。

録音管理画面





4 設定を終えるには、 戻る をタッチまたは AV を押す。

： 戻る をタッチすると1つ前の画面に戻り、 AV を押すと現在選択中のモードの再生画面に戻ります。

⚠注意
- 初期化中は他の操作(モードを切り替えたり車のキースイッチを変更)をしないでください。
  他の操作をすると故障の原因となります。
- 初期化で“はい”を選択すると、お客さまの音楽データは消去され、二度と復帰しません。

MUSIC STOCKER PROの機能／構成について

本機には主に下記に示すようなMUSIC STOCKER PRO機能があります。

- 録音時にタイトル情報を自動付加（Gracenoteデータベース約30万タイトル収録済）
- アルバム／アーティスト／ジャンル／ミュージックエスコートなどの選曲モード（☞H-7）の各ボタンに自動でふり分け
  ※ミュージックエスコートはMCDBデータベースを使い、曲調を自動的に判別してふりわける機能です。
  ※収録された音楽CDがGracenoteデータベースおよびMCDB検索でタイトル情報が取得されている場合に限ります。
- 録音済みの音楽をお好みの曲だけ集めた“お気に入りリスト”作成可能
- 設定により自動録音／手動録音の選択が可能

アドバイス

- 選曲モードの各モードへのふり分けは収録しているデータベースに合致した場合に行なわれ、自動ふり分けがされない場合もあります。
- 録音可能曲数と容量は以下のとおりとなります。

録音可能曲数*	約5,000曲
最大容量	18GB

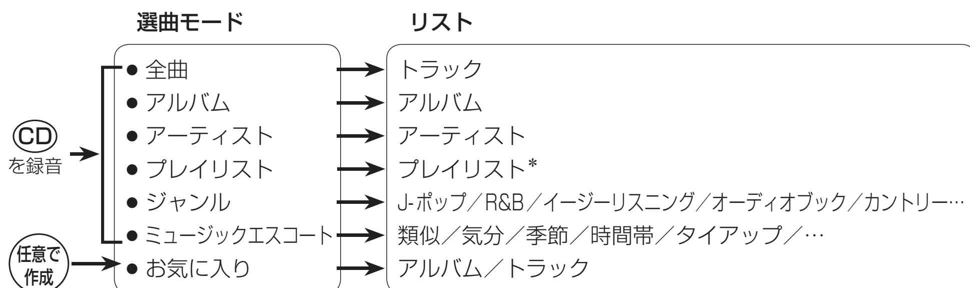
※＊印・・・録音可能曲数は１曲を４分で換算し、標準音質（標準モード）で録音した場合
（録音音質を高音質モードで１曲４分で換算した場合は約4,000曲となります。）
※最大曲数または最大容量に達すると録音はできなくなります。

- Gracenoteデータベースにつきましては☞「データベースについて」N-8、「ローカルアップデート／カスタムアップデートをする」B-24を参照ください。

MUSIC STOCKER PROの構成について

本機に録音された音楽CDは自動で４種類（アルバム／アーティスト／ジャンル／ミュージックエスコート）の選曲モードの各ボタンにふり分けられます。さらにお気に入りボタンにはお好みの音楽だけを集めたアルバムリストやトラックリストを作成することができます。各選曲モードの再生リストから絞り込んで検索することができるため便利です。

※収録された音楽CDがGracenoteデータベースおよびMCDB検索でタイトル情報が取得されている場合に限ります。



＊印・・・BeatJamで作成することができます。（BeatJamから転送することができます。）

MUSIC STOCKER PROへ録音時の注意点について

- 本機の故障、誤動作または不具合により本機に記録できなかったデータ(録音内容など)、消失したデータ、本機内の保存データについては補償できません。
- 録音中に車のキースイッチを変更したり、本機に振動や衝撃を加えると録音したデータの消失・故障の原因となる恐れがあります。

- 本機のMUSIC STOCKER PROへの録音は音楽CDのみです。MP3／WMAファイル、DVD、ラジオ、テレビ、SDカード、Bluetooth Audioなどから録音することはできません。
  ※SDカードやUSB機器の音楽／画像／動画ファイルは本機のAV STOCKERに転送し、再生することができます。☞B-14
- 録音したものは、個人として楽しむなどのほか、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 車のキースイッチをOFFまたは、オーディオをOFF状態にしても前回設定した自動／手動の選択(☞B-4)、録音音質(☞B-7)は保持されます。
- 車のキースイッチを「ACC」の状態で録音しているときに、「ON」にしてエンジンをスタート(始動)すると、録音したデータが消失する恐れがあります。また、その他のデータが壊れたり、本機が故障する恐れがあります。
- ノンストップCD(曲と曲の間の無音部分が無いCD)を録音すると、曲間に無音部分が録音され、不自然な音切れが発生することがあります。録音するCDに依存しますのでご了承下さい。
- 録音の開始時や、終了時には、約2秒間音楽や音声が停止することがあります。
  ・録音が終了すると終了を知らせるメッセージが約3秒間表示されます。
- 録音中、モードを切り替えても、録音は継続されます。また、オーディオをOFF状態にしても録音は継続されます。
- 本機で録音したCDは、重複して録音することはできません。
- 自動録音に設定した場合、すでに本機に録音済または1曲でも録音済のディスクを挿入した場合は自動録音は開始されません。(曲は再生されます。)未録音の曲を録音したい場合は録音方法を選択して録音を開始させてください。
  ☞「録音方法／録音音質を選択し、録音を開始する」B-6
- 録音途中に録音を停止する場合は次曲を3秒ほど再生してください。
  ※音楽の終了と同時に録音を終了した場合は、正常に録音できていない場合があります。
- MUSIC STOCKER PRO(本機)の録音可能時間がCDの演奏時間より短い場合は録音されません。
- MUSIC STOCKER PRO(本機)の使用状況を確認するには☞「MUSIC STOCKER PROの使用容量を確認する」B-12を参照ください。
- 音楽CDの記録面の傷、汚れなどの状況や録音(記録)内容によっては、録音に時間がかかったり、再生音が飛んだりすることがあります。また、コピーコントロールCDにつきましては正常に録音、再生できない場合があります。
- 録音中の再生音はMUSIC STOCKER PROに録音された音のため、CD再生時とは異なった音で聞こえる場合があります。
- 録音が終了したとき、最後に再生していたトラックの再生が終わるまで早送り／早戻し／再生モードの変更はできません。
- 録音を行なうと、録音前に設定されていた再生モードは解除されます。
- 次の場合、録音中のトラック(曲)を削除します。
  ・録音中に車のキースイッチを変更した場合　　・録音中にCDを取り出した場合

MUSIC STOCKER PROの使用容量を確認する

本機のMUSIC STOCKER PRO内の使用状況を確認することができます。

1 オーディオ画面で メニュー を押す。

：AV MENU画面が表示されます。

※DVDモード時は メニュー を2回押します。

2 オーディオ設定 ➡ 録音管理 をタッチする。

：録音管理画面が表示されます。

AV MENU画面(例)



アドバイス

AV MENU画面につきましては A-10を参照ください。

3 MUSIC STOCKER情報 をタッチする。

：本機のMUSIC STOCKER PROの使用状況が表示されます。

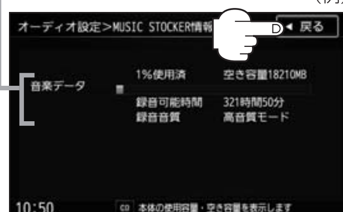
録音管理画面



4 使用状況を確認したら、
戻る をタッチまたは AV を押す。

： 戻る をタッチすると1つ前の画面に戻り、AV を押すと現在選択中のモードの再生画面に戻ります。

音楽データの使用情報 (例)



AV STOCKERについて

- SDカードやUSBフラッシュメモリ内にあるデータを本機のAV STOCKERに転送し、再生させることができます。
  「AV STOCKERへ転送する」B-14
- AV STOCKERに転送可能なファイル数と容量は以下のとおりとなります。

	フォルダ数	ファイル数	ファイルサイズ	最大容量	
音楽ファイル	400	10,000 (フォルダ内：255ファイル)	100MB	約7,500曲*1	30GB (音楽＋画像＋動画ファイルの合計)
画像ファイル	100	10,000 (フォルダ内：255ファイル)	10MB	10,000枚*2	
動画ファイル	100	10,000 (フォルダ内：100ファイル)	1GB	約50時間*3	

※フォルダ数／ファイル数／ファイルサイズに達しなくても最大容量30GBに達すると転送することはできません。

＊1印・・・1曲(4MB)を4分で換算した場合

＊2印・・・1枚3MBで換算した場合

＊3印・・・1ファイル(100MB)を10分で換算した場合
(1ファイル(1GB)を30分で換算した場合は約15時間)

※転送中に容量がなくなった場合、転送は中止されます。また、正常に転送されていない場合もあります。転送前に本機の空き容量を確認してください。

「AV STOCKERの使用容量を確認する」B-20

※AV STOCKERはパソコンと同じようにフォルダやファイルでの管理が可能です。

- データの転送中やデータ削除中にキースイッチを変更すると、転送したデータが消失する恐れがあります。また、その他のデータが壊れたり、本機が故障する恐れがあります。
- 音楽ファイル／動画ファイルの転送、または削除を行なうと、リジューム情報(続き再生の情報)は破棄されます。
- データ転送中は、安全のため走行しないでください。
- データ転送中にモードを変更すると、転送は中断されます。
- データ転送中は使用しているSDカードやUSB機器を取り外さないでください。
  ※SDカードやUSB機器が故障する恐れがあります。

AV STOCKERへ転送する

SDカードやUSBフラッシュメモリ内にある音楽ファイル(MP3／WMA／AAC)／画像ファイル(JPEG)／動画ファイル(MPEG4／H.264)を本機のAV STOCKERへ転送し、再生させることができます。

※転送した画像は、ナビゲーション画面の登録地や自宅の画像として地図上に表示させることができます。

別冊の日産オリジナルナビゲーション(詳細版)「□ 画像を登録するとき 」F-37

1 オーディオ画面で メニュー を押す。

：AV MENU画面が表示されます。

※DVDモード時は メニュー を2回押します。

2 オーディオ設定 ➡ AV STOCKER管理 をタッチする。

：AV STOCKER管理画面が表示されます。

アドバイス

AV MENU画面につきましては A-10を参照ください。

AV MENU画面(例)



3 データ転送 をタッチする。

※MUSIC STOCKER PRO／SD／USB機器／AV STOCKER再生中の場合は、 はい をタッチして再生を停止する必要があります。

：データ転送画面が表示されます。

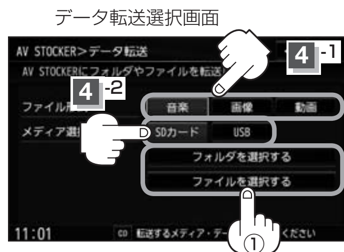
AV STOCKER管理画面



4 ファイル形式(音楽 ／ 画像 ／ 動画)➡メディア選択(SDカード ／ USB)をタッチし、フォルダ単位で転送するかファイル単位で転送するか選択する。

※データ転送前に、SDカード／USBフラッシュメモリを本機に挿入／接続(準備)しておく必要があります。

データ転送選択画面



■ フォルダ単位で転送する場合

① フォルダを選択する をタッチする。

：フォルダ転送画面が表示されます。

② 転送したいフォルダをタッチする。

フォルダ転送画面



フォルダをタッチするたびに
✔表示の有無が切り替わります。

□表示‥‥‥ このフォルダ／ファイルは転送されません。
☑表示 ‥‥ このフォルダ／ファイルを転送します。
☆印(全選択)‥‥すべてのフォルダ／ファイルを一括で選択することができます。
★印(全解除)‥‥選択したフォルダ／ファイルを解除する(取り消す)ことができます。

■ ファイル単位で転送する場合

① ファイルを選択する をタッチする。

：ファイル転送画面が表示されます。

② 選択したいファイルのフォルダをタッチする。



③ 転送したいファイルをタッチする。



ファイルをタッチするたびに
✔表示の有無が切り替わります。

5 転送 をタッチする。

：選択したフォルダ／ファイルをAV STOCKERに転送してもいいかどうかのメッセージが表示されるので はい をタッチすると転送を開始します。

※データ転送中に 中止 をタッチすると転送を中止します。



6 設定を終えるには、 戻る をタッチまたは AV を押す。

：現在選択中のモードの再生画面に戻ります。

※転送したデータは再生したいファイルにあわせて、動作モード（音楽／画像／動画）を切り替えます。

「動作モード（音楽／画像／動画）を切り替える」A-21

アドバイス

- **ウォークマンに保存されているOMA形式の音楽ファイルは転送できません。**
- AV STOCKERの空き容量が不足している場合、転送することはできません。
  ※AV STOCKERに転送できるフォルダ数／ファイル数の上限を超えている場合、転送できません。
  
  「AV STOCKERの使用容量を確認する」B-20
  「AV STOCKERのデータを削除する」B-17
  「AV STOCKERについて」B-13
- iPodからは転送できません。
- すでに転送済みのファイルを再度転送した場合、SDカード／USBフラッシュメモリに保存されているファイル名と異なった名前でAV STOCKERに保存されます。同じ名前のフォルダが存在する場合は、そのフォルダへ転送されます。
- ファイル単位で転送した場合、AV STOCKERの「ROOT」フォルダに転送されます。
- 転送されたデータはお客さまが予想している順とは異なった順で表示されることがあります。
  ※正しい順番で表示させるには、ファイルの先頭に“01～99”など番号を付けてフォルダにいれ、フォルダごと一度にメディアに書き込むことをおすすめします。
- 一度に大量のデータをAV STOCKERに転送すると時間がかかる場合があります。その場合は、何回かに分けて転送することをおすすめします。
- 転送中に転送を中止しても、すでにAV STOCKERに転送したデータは保存されます。
- 音楽ファイル／動画ファイルの転送を行なうとリジューム情報（続き再生の情報）は破棄されます。

⚠注意 データ転送中は他の操作（モード切替／車のキースイッチ変更／電源を切る／CD・SDカード・USB機器を抜くなど）をしないでください。他の操作をするとデータの消失や故障の原因となります。

AV STOCKERのデータを削除する

本機のAV STOCKERにあるデータを削除することができます。

1 オーディオ画面で メニュー を押す。

：AV MENU画面が表示されます。

※DVDモード時は メニュー を2回押します。

2 オーディオ設定 ➡ AV STOCKER管理 をタッチする。

：AV STOCKER管理画面が表示されます。

AV MENU画面(例)



アドバイス

AV MENU画面につきましては A-10を参照ください。

3 データ削除 をタッチする。

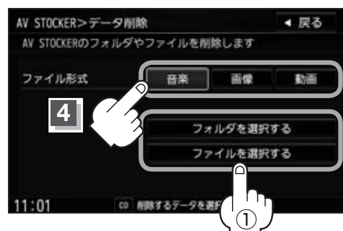
※SD／USB機器／MUSIC STOCKER PRO／AV STOCKER再生中の場合は、メッセージが表示されるので はい をタッチして再生を停止する必要があります。

：ファイル・フォルダ選択画面が表示されます。

AV STOCKER管理画面



4 ファイル形式(音楽 ／ 画像 ／ 動画)をタッチし、フォルダごと削除するかファイルを削除するか選択する。



■ フォルダごと削除する場合

① フォルダを選択する をタッチする。

：フォルダ選択画面が表示されます。

② 削除したいフォルダをタッチする。

■ ファイルを削除する場合

① ファイルを選択する をタッチする。

：ファイル選択画面が表示されます。

② 削除したいファイルのフォルダをタッチする。

アドバイス

フォルダとファイルの選択の方法につきましては B-15を参考にしてください。

AV STOCKERのデータを削除する

5 **削除 をタッチする。**

：削除してもいいかどうかのメッセージが表示されるので はい をタッチすると、選択したフォルダ／ファイルがAV STOCKERから削除されます。



6 **設定を終えるには、 戻る をタッチまたは AV を押す。**

：現在選択中のモードの再生画面に戻ります。

 **アドバイス**

音楽ファイル／動画ファイルの削除を行なうとリジューム情報(続き再生の情報)は破棄されます。



フォルダ／ファイル削除中は他の操作(モード切替／車のキースイッチ変更／電源を切る／CD・SDカード・USB機器を抜くなど)をしないでください。他の操作をすると故障の原因となります。

AV STOCKERのデータを初期化する

本機のAV STOCKERを初期化することができます。

1 オーディオ画面で メニュー を押す。

：AV MENU画面が表示されます。

※DVDモード時は メニュー を２回押します。

2 オーディオ設定 ➡ AV STOCKER管理 をタッチする。

：AV STOCKER管理画面が表示されます。

AV MENU画面(例)



アドバイス

AV MENU画面につきましては A–10を参照ください。

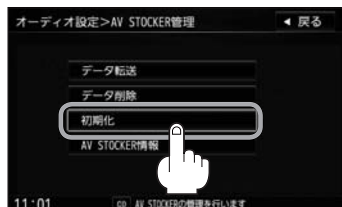
3 初期化 をタッチする。

※MUSIC STOCKER PRO／SD／USB機器再生中の場合、初期化中再生は停止されます。

：全てのデータを初期化してもいいかどうかのメッセージが表示されるので、 はい を画面にしたがってタッチすると、AV STOCKER内のデータが初期化(全削除)されます。

※本機を他人に譲り渡したり処分などされる場合は必ずAV STOCKERの初期化を行なってください。

AV STOCKER管理画面



4 設定を終えるには、 戻る をタッチまたは AV を押す。

：現在選択中のモードの再生画面に戻ります。

注意

- 初期化中は他の操作(モード切替／車のキースイッチ変更／電源を切る／CD・SDカード・USB機器を抜くなど)をしないでください。他の操作をすると故障の原因となります。
- 初期化するとAV STOCKER内のデータは全て削除されます。

AV STOCKERの使用容量を確認する

本機のAV STOCKER内の使用状況を確認することができます。

1 オーディオ画面で メニュー を押す。

：AV MENU画面が表示されます。

※DVDモード時は メニュー を２回押します。

2 オーディオ設定 ➡ AV STOCKER管理 をタッチする。

：AV STOCKER管理画面が表示されます。

AV MENU画面(例)



アドバイス

AV MENU画面につきましては A-10を参照ください。

3 AV STOCKER情報 をタッチする。

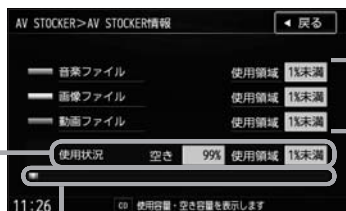
：本機のAV STOCKERの使用状況が表示されます。

AV STOCKER管理画面



4 使用状況を確認したら、 戻る をタッチまたは AV を押す。

： 戻る をタッチすると１つ前の画面に戻り、 AV を押すと現在選択中のモードの再生画面に戻ります。



各ファイルの容量を色とバーの長さで表示

各ファイルの使用領域を表示

AV STOCKER内の全体的な空き容量と使用領域を表示

アドバイス

- AV STOCKERに転送可能なファイル数と容量につきましては「AV STOCKERについて」B-13を参照ください。
- AV STOCKERのデータは削除や初期化をすることができます。
  「AV STOCKERのデータを削除する」B-17
  「AV STOCKERのデータを初期化する」B-19

ローカル／カスタム／オンラインアップデートについて

本機にはあらかじめ商用CDタイトルの約95%のアルバム情報を取得成功できるデータベースが収録されており、CD再生時のタイトル情報表示や、CD録音時に自動でアーティスト名・タイトル名などを付けることができるので、入力の手間を省略することができます。

※全てのタイトル名の取得および正確性を保証するものではありません。
　データベースにタイトル情報がない場合は誤ったタイトルを表示する場合があります。

※収録されているGracenoteデータベースは、2010年12月時点のデータです。
　また、MCDBデータベースを利用することによりCD録音した曲のミュージックエスコート(曲調にあわせた再生リストへのふり分け)が可能となりました。

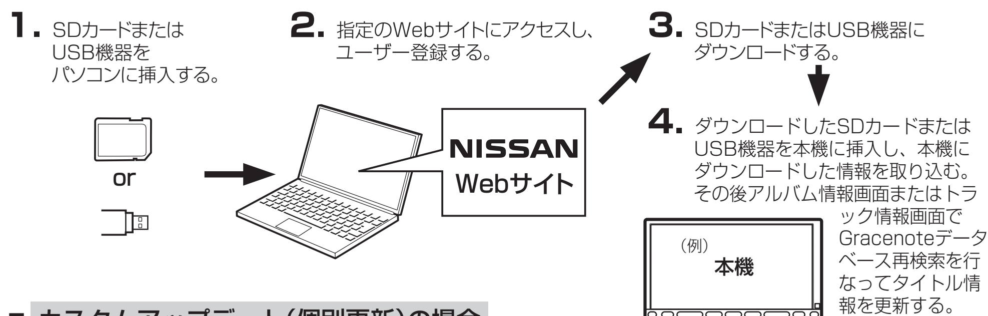
タイトル情報更新の流れについて

本機に収録されているGracenoteデータベースはアップデートすることができます。アップデートする方法はローカルアップデート(定期更新)とカスタムアップデート(個別更新)、オンラインアップデート*(オンライン検索)があります。

＊印･･･携帯電話を使用してデータ通信を行ないタイトルを取得する方法となります。☞B-23

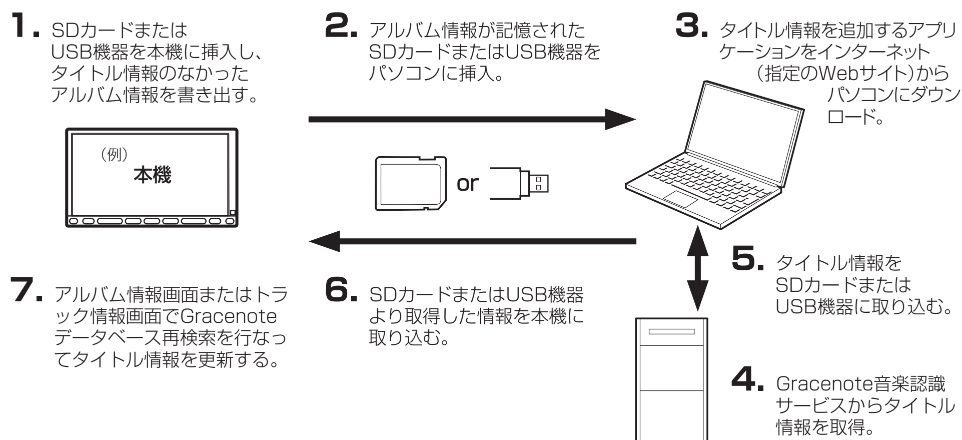
■ ローカルアップデート(定期更新)の場合

NISSANのWebサイトに年に数回、定期的にアップデートされるデータを使って、本機に収録されているGracenoteデータベースを最新の情報に更新することができます。



■ カスタムアップデート(個別更新)の場合

本機のGracenoteデータベースにヒットしない新譜などのアルバムや、異なったタイトル情報が検索されたアルバムの情報をGracenote音楽認識サービスより個別に取得できます。



ローカル／カスタム／オンラインアップデートについて

アドバイス

- ローカルアップデート(定期更新)のデータ更新により本機のデータベースを最新の状態にすることができます。
- ローカルアップデート(定期更新)はローカルアップデート専用アプリケーションを使用してダウンロードしたデータをSDカード／USBメモリデバイスに書き込むことができます。
- カスタムアップデート(個別更新)は間違ったタイトル情報が表示されたときに正しいタイトル情報を取得する際にも使用できます。
- カスタムアップデート(個別更新)はカスタムアップデート専用アプリケーションを使用して、本機から書き出したデータの検索ができます。
- Gracenoteデータベースよりタイトル情報を入手するにはSDカード8MB以上の空き容量、パソコン100MB以上の空き容量、インターネット接続環境(64kbps以上推奨)、カードリーダーダライターなどインストールするにあたり動作環境を整えていただく必要があります。
- ローカルアップデート(定期更新)専用アプリケーション、カスタムアップデート(個別更新)専用アプリケーションは指定Webサイトから入手できます。操作手順(操作方法)につきましては指定Webサイト(注)より確認ください。ご利用いただくにはユーザー登録をお願いいたします。

  (注)"www.nissan.co.jp" にアクセスする。
  :「アクセサリー／サービス」メニューから「ナビゲーション／オーディオ」→「ナビゲーション」→「ナビ関連データ」→「楽曲タイトルデータベース更新について」を選択してください。
  ※Webサイトのアドレスは都合により変更させていただく場合があります。

■ オンラインアップデート(オンライン検索)の場合

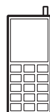
本機のGracenoteデータベースにヒットしない新譜などのアルバムや、異なったタイトル情報が検索されたアルバムの情報を、携帯電話の通信回線を使用してGracenote音楽認識サービスより情報を取得できます。

1. 本機に携帯電話を初期登録する。
「初期登録設定」M-2

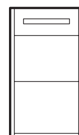
2. 携帯電話を使用して、データ通信で接続する。

3. Gracenote音楽認識サービスからタイトル情報を取得する。









5. アルバム情報画面またはトラック情報画面でタイトル情報が更新される。

4. 取得したタイトル情報を携帯電話を通じて本機に取り込む。

オンラインアップデート(オンライン検索)について

- 携帯電話を使用してタイトル情報を取得することができます。
  ☞ C-6、H-18、H-27
- 携帯電話からタイトル情報を取得するには携帯電話(電話 1)に設定や接続をする必要があります。
  ☞ M-2、M-9、M-32
- 新作CDなどの場合、タイトル情報が取得できない場合があります。
- オンライン検索は、CDモードまたはMUSIC STOCKERモードから行なうことができますが、録音後にCDモードでオンライン検索をしてもMUSIC STOCKERモードには反映されません。
  ※録音前にCDモードでオンライン検索をしておくとMUSIC SROCKERモードでもタイトル情報が反映されます。
  録音後にCDモードでオンライン検索をした場合は、MUSIC STOCKERモードでは携帯電話を使用したオンライン検索をしなくてもデータベース再検索(☞ H-18)をしてタイトル情報を更新することができます。
- 携帯電話からタイトル情報を取得するには、通信料金(パケット料金)がかかります。また、通信事業者によってはインターネット接続サービス利用料金が請求される場合があります。詳しくは各通信事業者へご確認ください。
- 情報のデータ量や電波状況によっては、情報の取得に時間がかかる場合があります。
- 情報取得中に通信が途切れた場合は、再度データを取得していただくことになります。通信が中断された場合でも、携帯電話の通信・通話料金は加算されます。
- 以下の場合は、オンライン検索は使用できません。
  ・使用する携帯電話の圏外に車が移動したとき
  ・トンネル、地下駐車場、ビルの陰、山間部など、電波が届きにくい場所にいるとき

MCDBについて

MCDBは株式会社メディアクリックの登録商標です。

MCDBデータベースはメディアクリックのノウハウにより構成されているデータベースです。
MCDBは、メディアクリックが独自に楽曲を選別したもので、楽曲の作曲者·作詞者等により作成·保証されたデータベースではありません。

- MCDBサービスは、ユーザーの趣味・趣向を100%保証するものではありません。
- MCDBサービスは、個人の使用のみに使うことを許可します。
- MCDBサービスを、商用として利用することは、いかなる場合でも禁止します。
- 本製品に格納されたMCDBデータベースは、第三者に譲渡·コピー·転送することを禁止します。
- お客さまが、上記同意事項に違反した場合には、弊社は、MCDBサービスの利用を終了させていただくことができます。
- MCDBの著作権は、株式会社メディアクリックが有しており、著作権法、関連諸法規、関連国際条約などで保護されています。

※収録されているMCDBは、2010年12月時点のデータです。

ローカルアップデート／カスタムアップデートをする

Gracenoteデータベース検索（オンライン検索）を利用して本機に収録されていない（アーティスト名・タイトル名などの）情報をアップデートすることができます。

---

1 **オーディオ画面で［メニュー］を押す。**

：AV MENU画面が表示されます。

※DVDモード時は［メニュー］を2回押します。

---

2 **［オーディオ設定］➡［Gracenoteデータベース］＊をタッチする。**

：Gracenoteデータベース画面が表示されます。

＊印…走行中／録音中は選択できません。

 アドバイス

AV MENU画面につきましては A-10を参照ください。

AV MENU画面（例）

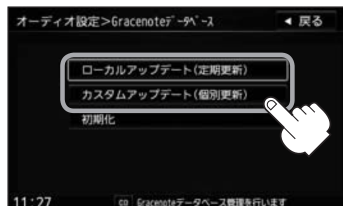


---

3 **アップデートの方法（［ローカルアップデート（定期更新）］／［カスタムアップデート（個別更新）］）を選択する。**

※MUSIC STOCKER PRO／SD／USB機器／AV STOCKER再生中はメッセージが表示されるので［はい］をタッチして再生を停止させる必要があります。

Gracenoteデータベース画面



■ ［ローカルアップデート（定期更新）］をタッチした場合

 アドバイス

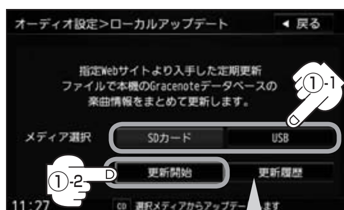
ローカルアップデート（定期更新）する前に…

1. ローカルアップデート用専用アプリケーションをパソコンにダウンロードする
2. データベースファイルをパソコンにダウンロードする
3. ローカルアップデート専用アプリケーションを使用して半角でNVDATAフォルダを作成する
4. パソコンにダウンロードしたデータベースファイルをNVDATAフォルダに移動させ、SDカードまたはUSB機器に取り込む
5. SD カードまたはUSB機器を本機に挿入／接続する

※ローカルアップデートは情報の取り込みのみを行ないます。

① メディア(SDカード ／ USB)を選択し、 更新開始 をタッチする。

：更新してもいいかどうかのメッセージが表示されるので はい をタッチすると、選択した方法で本機に情報を取り込みます。



⚠注意

更新中は他の操作(モード切替／車のキースイッチ変更／電源を切る／CD・SDカード・USB機器を抜くなど)をしないでください。
他の操作をすると故障の原因となります。

更新履歴 をタッチすると、SDカードまたはUSB機器からアップデートしたGracenote データベースのバージョンを確認することができます。

バージョン更新履歴確認画面



工場出荷時のバージョンを表示

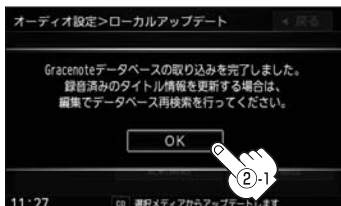
お客さまが追加されたデータベースのバージョンを表示

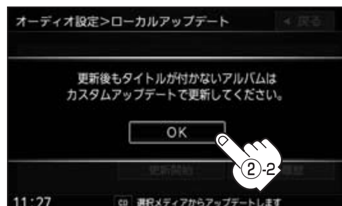
Gracenoteデータベース検索でここに表示されていないバージョンをアップデートしてください。確認画面に表示できるデータベースのバージョン情報は200個です。それ以上はバージョン情報の古い順に上書き表示されます。

アドバイス

最新のアップデートファイルを更新しても、すべてのデータベースが更新されるわけではありません。アップデートをしたい期間のアップデートファイルをすべてダウンロードし、アップデートを行なってください。

② 取り込み(更新)完了を知らせるメッセージが表示されるので内容を確認し、 OK を画面にしたがってタッチする。





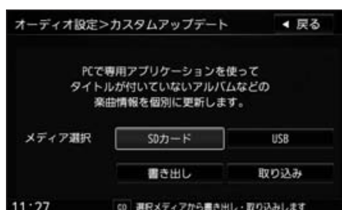
本機に取り込んだ情報を反映するには、アルバム編集画面またはトラック編集画面で データベース再検索 をタッチしてタイトル情報を更新してください。
※アルバム、トラックどちらの編集画面でもタイトル情報を更新できます。
H-14手順 1 ～ 3 で アルバム編集 をタッチ、またはH-24手順 1 、 2 で トラック編集 をタッチし、H-18、H-26「■データベースから再検索する場合」参照

ローカルアップデート／カスタムアップデートをする

■ カスタムアップデート(個別更新) をタッチした場合

※SDカード／USB機器を本機に挿入／接続(準備)しておく必要があります。

「SDカードを入れる／取り出す」A-7
「USB機器を本機に接続する」F-17



データの書き出しをする

新規アルバム表示または、まちがったタイトル表示のときにデータの書き出しを行ないます。

□ 新規アルバム(No title表示)のとき

※新規タイトルxxと表示されるアルバムは、自動でアルバム情報の保存を行ないます。

1. B-27の手順①へ進んでください。

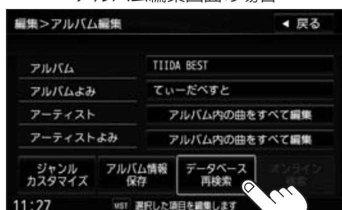
□ まちがったタイトルを表示(ミスヒット)しているとき

■ データベースに複数のタイトル情報がある場合

1. MUSIC STOCKERモードでデータベース再検索をする。

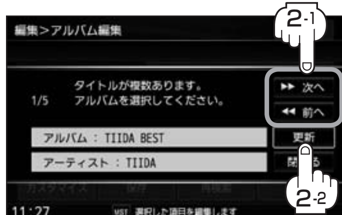
H-14手順 1 ～ 3 で アルバム編集 をタッチ
または、H-24手順 1 、 2 で
トラック編集 をタッチし、
「■ データベースから再検索する場合」H-18、H-26を
参照し データベース再検索 をタッチする。

アルバム編集画面の場合



2. 表示させたいアルバム名を
次へ ／ 前へ をタッチして検索し、
希望のアルバム名が見つかった場合は
更新 をタッチする。

：タイトル情報が更新されます。



3. B-28の手順 4 へ進んでください。

※手順2のとき希望のアルバム名がなかった場合は

「■データベースにタイトル情報がない場合」B-27へ進んでください。

■ データベースにタイトル情報がない場合

※MUSIC STOCKER PRO再生中は、再生を停止する必要があります。

1.MUSIC STOCKERモードで 編集 ➡ 曲管理 をタッチする。

：曲管理画面が表示されます。





2.まちがった情報のアルバムをタッチし、 アルバム編集 をタッチする。

：アルバム編集画面が表示されます。

曲管理画面



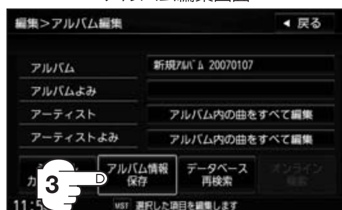
3. アルバム情報保存 をタッチする。

：まちがったアルバム情報を一旦本機に保存します。

4.B-24の手順 1 、 2 にしたがって操作し、手順 3 のとき カスタムアップデート(個別更新) をタッチする。

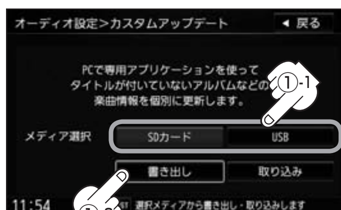
5. 下記手順①へ進んでください。

アルバム編集画面



① SDカード ／ USB ➡ 書き出し をタッチする。

：書き出しをしてもいいかどうかのメッセージが表示されるので はい をタッチするとSDカード／USB機器にタイトル情報のなかったアルバム情報を書き出します。



②書き出し完了を知らせるメッセージが表示されるので、内容を確認し、 OK をタッチする。

③本機よりSDカード／USB機器を取り、パソコンに挿入／接続する。

④パソコンからGracenote音楽認識サービスに接続し、タイトル情報を取得する。

⑤取得した情報をSDカード／USB機器に取り込む。

⑥SDカード／USB機器をパソコンより外し、本機に挿入／接続する。

ローカルアップデート／カスタムアップデートをする

データの取り込みをする

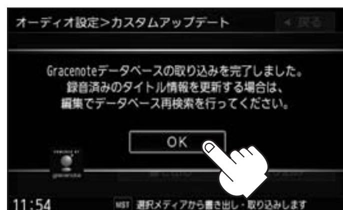
※カスタムアップデート画面を表示している場合は下記手順⑦へ進んでください。
表示していない場合はB–24の手順 1 、 2 にしたがって操作し、
手順 3 のとき カスタムアップデート(個別更新) をタッチする。

⑦ SDカード ／ USB ➡ 取り込み をタッチする。



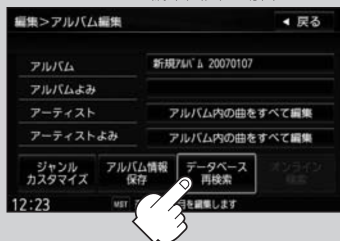
：取り込んでもいいかどうかのメッセージが表示されるので はい をタッチするとSDカード／USB機器より取得した情報を本機に取り込みます。

⑧取り込み完了を知らせるメッセージが表示されるので内容を確認し、 OK をタッチする。



本機に取り込んだ情報を反映するには、アルバム編集画面またはトラック編集画面で データベース再検索 をタッチしてタイトル情報を更新してください。
※アルバム、トラックどちらの編集画面でもタイトル情報を更新できます。
H–14手順 1 ～ 3 で アルバム編集 をタッチまたは、H–24手順 1 、 2 で トラック編集 をタッチし、H–18、H–26の「■データベースから再検索する場合」参照

アルバム編集画面の場合



アドバイス

「タイトル情報更新の流れについて」B–21もご参照ください。

4 設定を終えるには、 戻る をタッチまたは AV を押す。

： 戻る をタッチすると1つ前の画面に戻り、 AV を押すと現在選択中のモードの再生画面に戻ります。

Gracenoteデータベースのデータを初期化する

Gracenoteデータベースのデータを初期化することができます。

1 **オーディオ画面で メニュー を押す。**

：AV MENU画面が表示されます。

※DVDモード時は メニュー を２回押します。

2 **オーディオ設定 ➡ Gracenoteデータベース ＊をタッチする。**

：Gracenoteデータベース画面が表示されます。

＊印…走行中／録音中は選択できません。

アドバイス

AV MENU画面につきましては A-10を参照ください。

AV MENU画面(例)



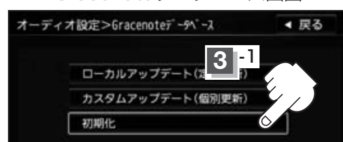
3 **初期化 をタッチする。**

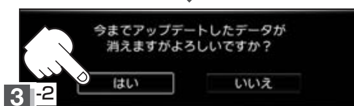
※MUSIC STOCKER PRO／SD／USB機器／AV STOCKER再生中はメッセージが表示されるので はい をタッチして再生を停止させる必要があります。

：今までアップデートしたデータを消してもいいかどうかのメッセージが表示されるので、 はい を画面にしたがってタッチするとデータを消去し、Gracenoteデータベース画面に戻ります。

※本機を他人に譲り渡したり処分などされる場合は必ずデータの初期化を行なってください。

Gracenoteデータベース画面





4 **設定を終えるには、 戻る をタッチまたは AV を押す。**

： 戻る をタッチすると１つ前の画面に戻り、 AV を押すと現在選択中のモードの再生画面に戻ります。

⚠注意

- **初期化中は他の操作(モードを切り替えたり車のキースイッチを変更)をしないでください。**
  他の操作をすると故障の原因となります。
- **初期化で“はい”を選択すると、お客さまの今までアップデートしたデータ(ローカルアップデート(定期更新)／カスタムアップデート(個別更新))は消去され、二度と復帰しません。**

BeatJamを利用する

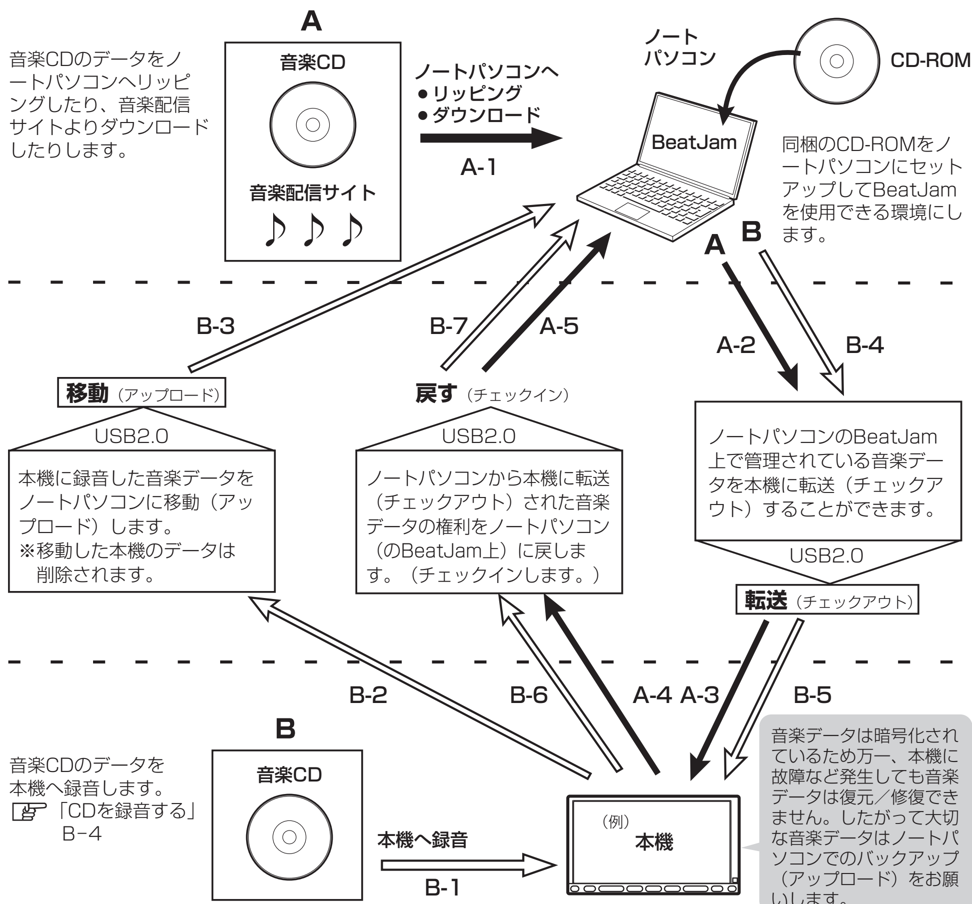
BeatJamとは音楽データをノートパソコン上で操作するためのソフトウェアです。本機と接続することにより、本機に録音した音楽データをノートパソコンに移動(アップロード)したり、BeatJam上で管理された音楽データを本機へ転送(チェックアウト)したりすることができます。
BeatJamは株式会社ジャストシステムが提供する音楽データ管理システムです。
ノートパソコン上での音楽データの管理をより使いやすくし、機敏で快適な操作を備えることができます。

- BeatJamは株式会社ジャストシステムの著作物であり、BeatJamにかかる著作権、その他の権利は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。
- BeatJamは株式会社ジャストシステムの登録商標です。
- 本機はATRAC ADに対応しています。
- ATRAC ADはソニー株式会社の商標です。

AtracAD AUDIO DEVICE

BeatJam利用時の流れについて

※AまたはBの番号にしたがって参照してください。



※本機のMUSIC STOCKER PROへリッピング（録音）します。

BeatJam使用上のご注意


走行中は安全のため、接続や取り外し、データの移動／転送などの操作は絶対に行なわないでください。

- 「ACC」(エンジンを休止したまま)で長時間使用しないでください。車のバッテリーがあがったり本機の故障の原因となります。ノートパソコンと本機を接続し操作する場合は、必ずエンジンがかかった(車のキースイッチ「ON」)状態で停車中に行なってください。
  ※AV電源はOFF状態にしてください。
  ※作業(操作)中は、排気ガスなどの換気には十分注意してください。また、接続(操作)中はナビゲーション／オーディオの全ての機能が使用できません。
- BeatJamは以下のOS(日本語版および32bit／64bit*版)に対応しています。
  ・Windows® XP(SP3以降)
  ・Windows Vista®　Home Basic／Home Premium／Business／Ultimate
  ・Windows® 7　Home Basic／Home Premium／Professional／Ultimate
  ＊印・・・Windows® 7のみ
  ※Windows®およびWindows® XP／Windows Vista®／Windows® 7は米国およびその他の国における登録商標です。
- ノートパソコンと本機の接続には専用ソフトウェア*(付属のCD-ROMでBeatJam)をセットアップして使用します。BeatJam以外のアプリケーションで転送されても正常に動作しません。
  ＊印・・・日産オリジナルナビゲーション専用ソフトとなります。
- 本機とノートパソコンのBeatJam上との間で移動／転送できるデータは下記の形式の音楽データです。
  転送可能なファイル　：ATRAC3(OMA)/ATRAC3plus(OMA)/MP3/WMA/AAC
  直接転送できないファイル*　：WAV
  ＊印・・・ノートパソコン上にある音楽ファイルから本機へPC接続ケーブルを使用してデータを転送する場合は、BeatJamを使用してGracenote音楽認識サービスより曲情報の再取得を行なってください。(そのまま転送すると、選曲などの一部機能が使用できません。)Gracenote音楽認識サービスより曲情報の取得ができないファイルは、BeatJam上で車のアイコン( )が表示されません。
- BeatJamでのUSB接続転送終了後も本機へのデータベースの更新に時間がかかります。“更新が完了しました”と画面に表示されるまで、絶対に電源(キースイッチ)を変更しないでください。
- ノートパソコンと本機のデータ転送中はキースイッチを変更したりUSB接続ケーブルを抜いたりしないでください。音楽データがこわれて再生できなくなる場合があります。
- BeatJamを利用するための接続環境につきましてはCD-ROMに付属の「BeatJam動作環境」を参照ください。
- ノートパソコンと本機の接続には必ず付属のUSB接続ケーブルを使用してください。市販のUSB延長ケーブルなどで延長はしないでください。
- USB接続する場合、USB2.0対応のノートパソコンで接続を行なうことをおすすめします。
  ※USB1.1対応のノートパソコンではUSB2.0に比べ転送に時間がかかります。
- 一度に多くの音楽データを本機からノートパソコンに移動(アップロード)したり、ノートパソコンから本機に転送(チェックアウト)したりすると時間がかかる場合がありますのでアルバム単位で移動／転送することをおすすめします。
- 音楽の編集／削除は、必ず本機またはBeatJamを使用して行なってください。
- BeatJamから転送した曲には、本機のMUSIC STOCKER PROでジャケット写真を登録することはできません。転送する前にBeatJamでジャケット写真を登録してから本機に転送してください。

B-32 BeatJam接続をする

ノートパソコンの音楽データを本機へ転送(チェックアウト)し、機能(選曲モードなど)を正常に使用するには付属のBeatJamをインストールし、Gracenote音楽認識サービスより曲情報の再取得をする必要があります。

※付属のBeatJamは本機(「日産オリジナルナビ」)専用ソフトです。他の機器での利用目的で使用しないでください。

操作等につきまして詳しくはCD-ROMに付属のBeatJamの説明書を参照ください。

● 車外でやること

1 付属のCD-ROMをノートパソコンにセットアップする。

※BeatJamを利用できる環境にします。

---

2 ノートパソコンへ音楽CDをリッピング(録音)またはノートパソコンにあるファイルを取り込む。

※付属のBeatJamで直接CDからGracenoteデータベースより曲情報を取得し、ノートパソコンにリッピング(録音)した音楽データは手順 3 、 4 の操作は必要ありません。手順 5 (B-34)へ進んでください。

---

3 転送したい音楽データをGracenote音楽認識サービスにより情報を再取得する。

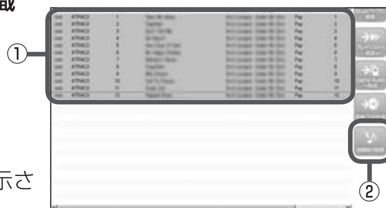
① 再取得したい情報(タイトル)を選択する。

② 「曲情報の取得」をクリックする。

：曲情報の取得結果のダイアログボックスが表示されます。

※インターネットが接続されGracenoteサーバーにアクセスしますので、インターネットに接続されている必要があります。

パソコン画面(例)



---

4 候補が複数ある曲で、候補を選択したい場合は、

① 曲を選択する。

②「候補の選択(E)」をクリックする。

：曲情報の選択のダイアログボックスが表示されます。

※複数の候補が有る場合、「MCDB情報」が「あり」の候補を選択すると本機のミュージックエスコート機能を使うことができます。

③ 目的の情報を選択し、 OK をクリックする。

：曲情報の選択のダイアログボックスが閉じます。

④ OK をクリックする。

曲情報の取得結果のダイアログボックス
パソコン画面(例)



曲情報の選択のダイアログボックス



アドバイス

コーデック
ATRAC3
ATRAC3
ATRAC3

…曲情報が取得できている

…MCDB情報が取得できている

● 曲情報の取得ができている場合、コーデック(OMA)アイコンのとなりに車と音符のマークが表示されます。

※車マークが付いていない曲を転送した場合、本機の機能を正常に使用することはできません。また音符マークが付いていない場合はMCDB情報がとれていないためミュージックエスコート機能を使うことはできません。

※曲情報の取得は必ずしも正しいデータが取得できるわけではありません。Gracenoteサーバーのデータベースや音楽ファイルの状態に依存します。

● ジャケット写真を付加する場合は、本機に転送する前に付加したいアルバムを登録して下さい。

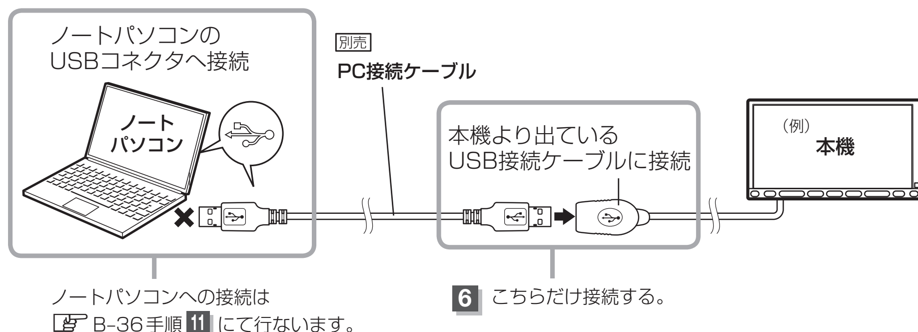
BeatJam接続をする

 車内で行なうこと

5 車内へノートパソコンを持ち込む。

車のキースイッチON状態で安全な場所に停車して行なってください。

6 別売のPC接続ケーブルを本機より出ているUSB接続ケーブルに接続する。



ノートパソコンへの接続は
B-36手順 11 にて行ないます。

6 こちらだけ接続する。

アドバイス

ノートパソコンと本機の接続には必ず別売のPC接続ケーブルを使用してください。市販のUSB延長ケーブルなどを使用されますとパソコンや本機の故障の原因となります。故障した場合の保証は負いかねます。

7 オーディオ画面のとき、パネルの ⏻ ／ PUSH AV OFF を押す。

：オーディオを終了させます。

8 メニュー を押しAV MENU画面を表示させ、オーディオ設定 ➡ BeatJam☆をタッチする。

：BeatJam接続画面が表示されます。

☆印：走行中／録音中は選択できません。

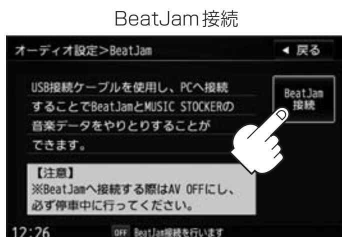
AV MENU画面



9 BeatJam接続 をタッチする。

：ユーザー同意画面が表示されます。

BeatJam接続



 アドバイス

BeatJam接続 を選択し操作するには以下の条件がそろう必要があります。
1. 停車中であること（パーキングブレーキをかけていること）
2. オーディオ画面でAV電源がOFFになっていること
3. 別売のPC接続ケーブルが本機からのUSB接続ケーブルに接続されていること
4. 録音中でないこと
5. ハンズフリー通話中でないこと

 注意　接続中はナビゲーション／オーディオ機能は使用できません。また、車のキースイッチを変更したりしないでください。

---

10 ユーザー同意画面が表示されるのでメッセージを確認し、はい をタッチする。

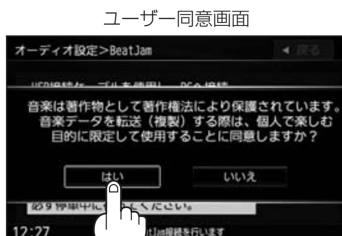
：転送できるフォーマットのメッセージ→ケーブル確認中のメッセージを順に表示します。

※ユーザー同意画面で いいえ をタッチすると手順 9 へ戻ります。

 アドバイス

ノートパソコンに付属のBeatJamをセットアップしてノートパソコンを起動させておく必要があります。☞ B–32

ユーザー同意画面



転送できるフォーマットのメッセージ

本製品にPCから音楽データを転送する場合は、必ず本機に付属の『BeatJam』をご利用ください。

本機側の準備はこれで完了です。

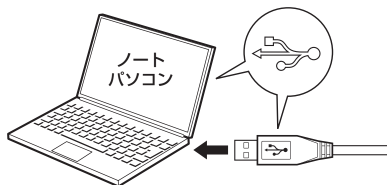
ケーブル確認中のメッセージ



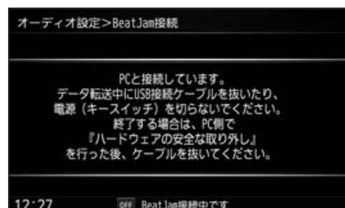
キャンセルしたい場合は キャンセル をタッチするとBeatJam接続は中止できます。

11 別売のPC接続ケーブルのもう片方をノートパソコンに接続する。

：本機ではPC接続中画面が表示され、接続が可能状態になるとノートパソコンにBeatJamのDigital Audioプレーヤーパネルが表示されます。



PC接続中画面（本機）



接続すると



ノートパソコンの画面に
Digital Audioプレーヤーパネルを表示



本機の情報が表示されます。

---

12 ノートパソコンでBeatJamの操作を行なってください。（本機へノートパソコンの音楽データを転送（チェックアウト）します。）


注意 本機へ音楽データを転送するときは、Gracenote音楽認識サービスより曲情報の再取得をしてください。☞ B-32

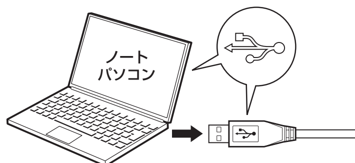
※ノートパソコン上の（移動（アップロード）／転送（チェックアウト）などの）操作方法はCD-ROMに付属のBeatJamの説明書、または株式会社ジャストシステムのサポートホームページを参照してください。

■ 接続をやめる(終了する)場合

① BeatJamを閉じる。

※ノートパソコンのタスクバーより“ハードウェアの安全な取り外し”を行なってください。

② ノートパソコン側のPC接続ケーブルを外す。

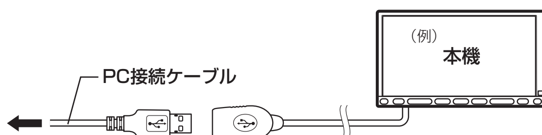


③ 本機が更新作業に入ります。

 アドバイス

本機内の曲数が増加するにしたがって更新時間も長くなります。

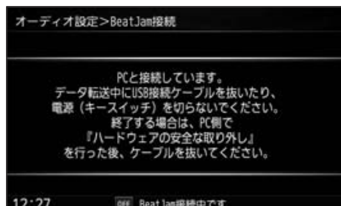
④ 更新が完了したことを知らせるメッセージが表示されたら、本機側に接続されているPC接続ケーブルを外す。



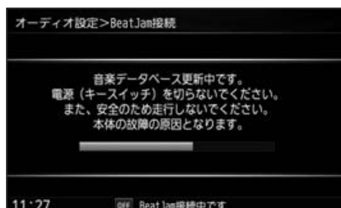
⑤ 車のキースイッチを「OFF」にし電源を切る。

：他の操作をする場合は10秒過ぎてからキースイッチを「ON」にし電源を入れてください。

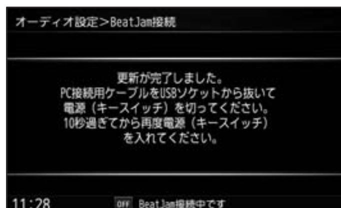
PC接続中画面(本機)



更新中画面



更新完了メッセージ



 アドバイス

- アップロードとは本機のデータをパソコンに移動することをあらわします。(本機の音楽データは移動によって削除されます。)パソコン(BeatJam)にある音楽データを本機に転送することをチェックアウト、チェックアウトしたデータの権利をノートパソコンに戻すことをチェックインと呼びます。
- 「BeatJamを利用する」B-30、「BeatJam使用上のご注意」B-31もご参照ください。